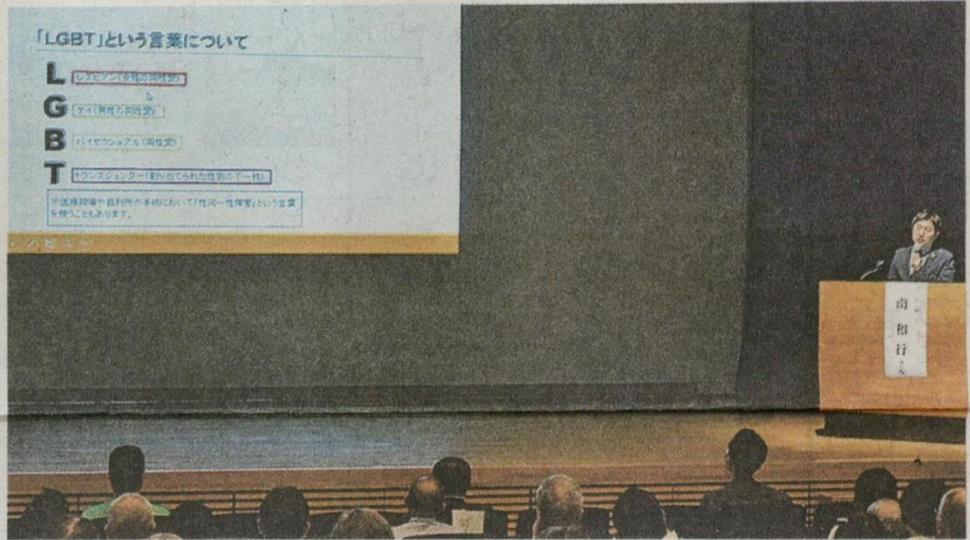


岡山

# 多様な性認め合おう

## LGBT テーマ 憲法記念県民集会



LGBTへの理解を深めた県民集会

性的少数者（LGBT）をテーマにした岡山弁護士会主催の憲法記念県民集会「知ってる？ LGBT—多様な性を認め合う社会を目指して」が11日、岡山市北区柳町の山陽新聞社さん太ホールであり、同性パートナーと

た。

南氏は、自身の体験や弁護士として関わった例を紹介しながら、同性愛者や心と体の性が一致しない人などLGBTの多くが「家族が壊れたり、いじめに遭ったりすることを気にして周囲に言えず悩んでいる」と強調。各種制度が、出生時の性別に違和感がない「シスジェンダー」の人たちを前提にできていることが要因の一つと指摘した。

その上で「今まで当たり前と思っていたことについてちょっと視点を変え、自分と違う

人もいるんだと分かってほしい」と訴えた。

南氏やLGBTに詳しい岡山大大学院保健学研究科長の中塚幹也教授、当事者らによるパネルディスカッションもあり、市民ら約260人が聞いた。

（三宅信行）